

# ゆりだより



## <交通教室>

交通指導員さんから道路の歩き方を教えていただいた後、実際に園外を歩きました。駐車場から車が出てこないかを指導員さんと一緒に確認をしたり自分の目で右や左をきちんと見てから横断歩道を渡ったりしました。子どもたちは「手を伸ばして渡るよ」「車がきていないか良い目で見るとよ」などと就学を意識しながら真剣に取り組んでいました。交通ルールを守る大切さを子どもたちに伝えられるようにしていきます。



## <秋の遠足>

空き容器を使って作ったバックを持って、園から雄踏総合公園（芝生広場）まで歩いて行きました。長い距離を歩き疲れている様子も見られましたが、公園では異年齢の友達とふれあい遊びをしたりどんぐりを拾ったりして楽しみました。どんぐりを見つくと「段ボールを使ってどんぐり転がしをしたいな～」「マラカスにしたら良い音鳴りそう！」などと木の実を使って遊ぶことに期待をもっている子が多くいました。季節を感じることで行事を大切にしていきます。



## <異年齢交流>

たんぼぼ組さんがゆり組の保育室に遊びに来てくれました。事前にどんな遊びをしたいのかやどのようにかかわりたいのか話し合いました。「自分が作ったどんぐり転がしをしたいな」「ペアになって遊んだらどうかな～」と良い意見がたくさん出てきました。たんぼぼ組さんが来ると「一緒に遊ぼう」と声を掛け世話を焼く姿が見られました。年長としてできることをしようとする子どもたちの思いが表現されていました。



## <大道具・小道具作り>

自分たちの劇でどんな道具が必要か考えたり話し合ったりして進めていきました。「ダンボールを使って作りたいな」「新聞紙に色を塗ったらどうかな」と自分の思いを伝えたり友達の意見を認めたりして決めていきました。完成すると「はやく置いて踊ってみたいな」と子どもたち自身で作った道具で劇遊びをすることに期待をもっている子が多くいました。自分たちで作り上げる楽しさを感じながら劇遊びを行っていきます。



## <落花生の収穫>

卒園児の保護者である森田さんが落花生の収穫体験をさせてくださいました。「葉っぱをまとめて引っ張るんだよ」と教えてもらい、抜いてみるとたくさんの落花生が出てきました。「もっと取るぞ～」と何個も抜き、収穫する楽しさを味わっていました。農家の仕事を知ったり収穫したばかりの落花生の実を見たりして貴重な体験をすることができました。「畑で仕事してみたいな」と憧れを感じている子もいました。



## <10月誕生会>

誕生児とじゃんけんをして負けてしまったらおじいさん、赤ちゃんと体を小さくしていく王様じゃんけんをしました。「5回連続で勝ったよ～」「赤ちゃんになっちゃった」などと勝つ喜びやいろいろな人になりきってじゃんけんをする楽しさを味わっていました。「後と一緒にじゃんけんしようよ」と友達に話して行っている子どもたちの姿が見られました。